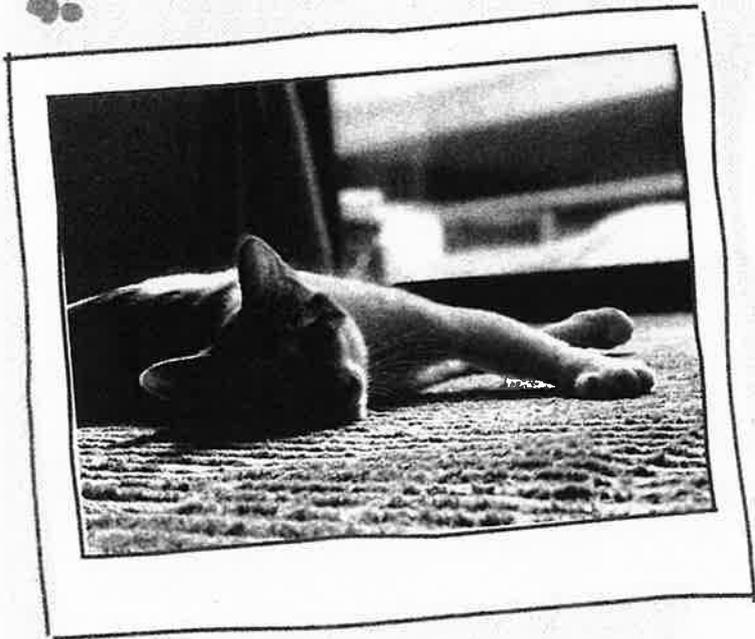


猫飼育のイマドキ

ご存じですか？



1. 室内で飼育

- 交通事故に遭わない
- 感染症にかかりにくい
- 行方不明にならない
- ふん尿で迷惑をかけることがない



2. 不妊・去勢

- 望まない子猫の出産がない
- 発情期特有の大きな声がない
- 性的欲求によるストレスが減る
- 外に出たがらなくなる



3. 身元を明示

- ✓ 首輪に連絡先を書いた名札をつけておく
- ✓ マイクロチップを装着・登録する



飼い猫は、最後まで責任をもって適切に飼育しましょう。

犬を飼うときには、 次のルールを 守りましょう!



放し飼いをしてはいけません!

- 犬を飼う場合、つないで飼うか、柵などの中で飼わなければなりません。
- 室内犬であっても、来客対応時に逃げ出さないよう注意しましょう!
- 犬を散歩するときは、リード(引き綱)につないで行いましょう。
- 犬のリードは短くし、制御できるようにしましょう。
- つないで飼っている場合、金具などが古くなっていないか点検しましょう!



糞(ふん)は必ず持ち帰りましょう!

- 犬を散歩させるときは、糞をとる用具(ビニール袋、スコップ、紙など)を携帯しましょう。



最後まで責任をもって飼いましょう!

- みだりに傷つけたり、遺棄することは犯罪です。
- 飼い主には、終生飼養の責任があります。最後まで愛情と責任をもって飼いましょう。